

# 「車いすの管理とメンテナンス 実技！」

## 1 趣 旨

介護事故や苦情の発生は、より良い介護事業の運営や介護サービス提供に反するもので、多くの介護事業者では、強く認識し、軽減のために様々な取り組みをしています。

「車いす関連の介護事故」は、ベッドから車いすへの移乗時に多く発生しており、その原因は、介護技術と車いすの選定ミスや、整備不良によることが挙げられます。

そこで、今回は、事故防止のための定期的なメンテナンスの必要性や、車いすの品質管理、修理の技術に関する体験型講座を企画しました。愛媛県下の介護事業所等における介護事故の現状を把握し、発生予防策と再発防止策(施設の介護環境改善)が積極的・継続的に行われ、常に見直されていく「仕組み」が動き、定着することを最終目的とし、介護事故や苦情、腰痛予防の取り組み、ノーリフティングケアの推進などと合わせて介護環境の改善に役立っていただきたく、本講座を開催します。

2 主 催 愛媛県社会福祉協議会(愛媛県介護実習・普及センター)

3 運 営 愛媛県福祉サービス協会

4 期日会場 令和 6年 7月 4日 ( 木 ) 大洲市総合福祉センター

(大洲市東大洲 270-1)

令和 6年 7月11日 ( 木 ) 愛媛県総合社会福祉会館 3階「研修室」

(松山市持田町三丁目8番15号)

令和 6年 7月12日 ( 金 ) 特別養護老人ホーム光風館 氷見の丘

(西条市氷見丙195)

## 5 内 容

車いすの安全な利用とメンテナンスの理解、クッション・移乗用具の紹介

車いすと体と生活環境の適合プランニングを行うために、必要な知識を理解し、安全な使用方法や安全性に関する品質管理、修理の知識と技術の習得を図ります。

## 6 プログラム

9:10～ 9:30 受 付

9:30～12:00 開 会・講 義

「車いすの選定と構造・メンテナンス 安全性に関する品質管理」

12:00～13:00 昼 食

13:00～15:30 実 技

「タイヤ・キャスター・フットレストの整備」

「ブレーキの調整(工具を使って実践)」

「タイヤの空気圧の確認・適正な空気圧の調整」

「メンテナンス工具・最新スマート電動エアポンプ紹介」

15:30～16:00 質疑応答・閉 会

## 7 講 師

愛媛県福祉サービス協会

会長 鳥生 明 (福祉用具プランナー)

- 8 対 象 各種医療・福祉施設職員（福祉用具管理者・介護主任等）  
福祉用具貸与販売事業者等 車いすのメンテナンスに関心のある方
- 9 参加費 3,000 円(資料印刷・材料費)  
※メンテナンス工具セット 4,000 円(希望者のみ)  
ご参加希望で、見積書必要な方は施設宛にて発行いたします。
- 10 募集定員 20 名
- 11 申込方法 定員になり次第募集を締め切ります。  
各会場開催1週間前までに FAX またはメールにて申し込みください。
- 12 その他  
(1)工具・六角レンチ・スパナ(10)をお持ちの方はご持参ください。  
(2)会場の駐車場には限りがありますので、できるだけ乗り合わせてお越しいただくか、公共交通機関をご利用ください。会場駐車場が満車の場合は各自で周辺の有料駐車場を利用してください。

### 13 問合せ先

#### 愛媛県福祉サービス協会

〒790-8553 松山市持田町三丁目8-15 愛媛県総合社会福祉会館

愛媛県介護実習・普及センター／福祉用具・住宅改造展示場内

TEL 089-921-8348 / FAX 089-921-8397

Eメール [ehs-fukusi@lemon.plala.or.jp](mailto:ehs-fukusi@lemon.plala.or.jp)

### 参加者 ご希望・ご検討の皆さんへ

### 貴施設の車いすを持ち込み、実践メンテしませんか？

午後からの実技「タイヤ・キャスター・フットレストの整備」で修理の必要と思われる車いすを持参いただければ、当日可能な限り、メンテナンス作業を行えるようにしたいと思いますので、申込時にご検討ください。**各自にて、タイヤ・キャスター、ブレーキの調整等を行います。**

### こんな車いすありませんか？

- ※ 空気が直ぐに ぬけてしまう・・・虫ゴムの確認
- ※ ブレーキがききにくい ……まずは、空気圧確認
- ※ ブレーキの調整ができない ……固定ブレーキ調整
- ※ 空気圧・・どれくらい入れればいいのかわからない
- ※ 座面のシートがたわんでいる
- ※ フットサポートの調整ができない
- ※ フットレストの調整をいつも行う
- ※ よくフットレストが下がる
- ※ タイヤに亀裂(横割れ目)がある
- ※ キャスター(前輪)が動きにくい
- ※ 自走の動きが重たいと感じる
- ※ ブレーキをかけているのに動いてしまう



# メンテナンスの内容

第一に、タイヤの空気圧の適正化が大きな課題です。

よくブレーキがききにくい・・・と相談を受けます。

まずは、空気圧確認してみる。タイヤを押さえると簡単に凹む？・・・

これでは、固定ブレーキがきかなくなっています。

では、どれくらいの空気圧を入れればいいのでしょうか？

- ① 指で押さえきれないくらいに？
- ② 指で押さえると少しへこむくらいで??

あなたの指圧感覚でやっていませんか？

今はデジタル化の時代です。 空気圧単位は

kgf/cm<sup>2</sup> ( kgf/cm<sup>2</sup> (メートル法), 圧力)

KPA (キロパスカル) で表示されています。

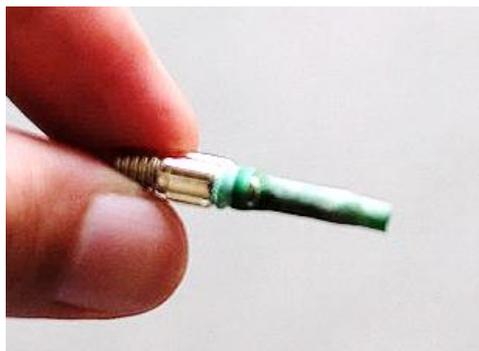
その空気圧は、タイヤによって 決められています！！

ご存じですか？ あなたの車椅子??KPA (キロパスカル) 入れるか？

どのようにして空気圧管理すればいいのか？

安全に、楽に、しかも確実に、誰でもできる管理方法をお伝えします。

それは、 虫ゴムの交換とスマートエアポンプを理解することから・・・始めます。



脱 足踏みポンプ  
腰痛予防にも OK

